



PTA奉仕作業ありがとうございました

今月11日(土)、PTAによる学校敷地内の除草作業が行われました。本当にきれいな校庭になりました。13日(月)の登校時や休み時間には、前週の校庭の様子と違うことに気づき、「草がなくなってる!」「きれいになって気持ちがいいね。」と話している子供たちもいました。作業に参加して下さった皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

～13日(月)に児童へ送った校長からのメッセージを紹介します～

さて、いきなりですが、みなさんに質問です。金曜日のグラウンドと今日のグラウンド。違うところがあります。どこでしょう。そう。春の成長で伸びてきていた草が刈られていることです。約80名のおうちの方と先生方が、土曜日の朝早くに集まって刈ってくれました。

長く伸びた草を 刈り払い機で刈る人、
狭い場所に伸びた草を 鎌で刈る人、
さらに狭い場所にある草を 1本1本丁寧に手で抜く人、
刈られた草・抜かれた草を 熊手で集める人、
熊手で集められた草を 軽トラで運ぶ人。
みなさん、汗を流しながら、休むことなく、一生懸命 取り組んでくれました。

なぜ、休みの日に、大変な思いをしながら、作業に参加してくれたのでしょうか。それは、みなさんのため。小川南小の子供たちのためです。

草を刈れば、より広い範囲で遊んだり勉強したりすることができます。草を刈れば、草は花を咲かせることができなくなり、草の花粉によるアレルギー症状を軽くすることができます。草が短ければ、足元がよく見えるようになり、物につまづいたり 危険な物を踏んだりすることも減ります。草が短ければ、不審者が隠れる場所をなくすることができます。そして、草刈り作業によって、小川南小が、よりきれいな学校、より気持ちのよい学校になりました。

今日のお話にタイトルを付けるとすれば・・・
「感謝」「見えない力に支えられていることに気付く」といったところでしょうか。

みなさんは、見えるもの、見えないものによって、支えられて生きています。見えないものは、自分が見ようとしなければ見えてきません。

今、みなさんは給食を食べています。給食を例に挙げて、考えてみましょう。見えているのは、自分たちのために給食の準備をしてくれた給食当番さんの様子と 目の前の給食。見えていないものは、何でしょう。今日の給食のメニューを考えてくれた人、お味噌汁に入っている人参を育ててくれた人、成長した人参をトラックで市場に運んでくれた人、市場で買った人参を小美玉市の給食センターに届けてくれた人、給食センターで調理をしてくれた人、調理されたものを給食センターから学校へ運んでくれた人、給食センターから運ばれたものをみなさんの教室まで運んでくれた人などなど、たくさんの人による みなさんへの思いです。

みなさんは、食べる前に「いただきます」と言います。みなさんは、野菜の命、豚や鶏の命、命をいただいています。だから、「いただきます」と言うんですね。

見える人や物より、見えない人や物の方が 多いかもしれません。見える人や物、見えない人や物に、感謝の気持ちを忘れない 小川南小の子供たちであってほしいと願っています。

以上で、校長先生のお話を終わります。聴いてくれて、ありがとうございました。

